

決算公告

2022年5月30日

各位

大阪府高槻市紺屋町2番1号
JFRカード株式会社
代表取締役社長 二之部 守

2022年2月期(2021年3月1日から2022年2月28日まで)
貸借対照表、損益計算書及び個別注記表

貸借対照表	1ページ
損益計算書	2ページ
個別注記表	3~4ページ

以上

〔 掲載数値は、会社法に基づく日本基準での決算数値のため、当社グループで適用している国際会計基準(IFRS)の報告数値とは異なります。 〕

貸借対照表

(2022年2月28日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	51,317,400	流動負債	28,998,844
現金及び預金	103,612	短期借入金	15,000,000
貯蔵品	62,826	未払金	11,743,155
前払費用	133,040	未払法人税等	1,072,907
短期貸付金	2,973,257	未払消費税等	217,497
未収入金	47,156,659	未払費用	547,476
未収収益	947,634	前受金	167
その他	49,370	預り金	52,086
貸倒引当金	△ 109,000	前受収益	185,699
		賞与引当金	159,000
		役員賞与引当金	18,000
		その他	2,853
固定資産	2,749,641	固定負債	15,144,820
有形固定資産	118,192	長期借入金	15,000,000
建物及び構築物	97,347	退職給付引当金	133,000
車両及び器具備品	20,845	資産除去債務	11,820
無形固定資産	124,296		
電話利用権	3,908	負債合計	44,143,664
ソフトウェア	120,388	(純資産の部)	
投資その他の資産	2,507,151	株主資本	9,923,377
長期保証金	72,813	資本金	100,000
長期前払費用	304,834	利益剰余金	9,823,377
その他の投資等	1,857,000	利益準備金	25,000
繰延税金資産	1,606,504	その他利益剰余金	9,798,377
貸倒引当金	△ 1,334,000	繰越利益剰余金	9,798,377
		純資産合計	9,923,377
資産合計	54,067,041	負債・純資産合計	54,067,041

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

〔 2021年 3月 1日から
2022年 2月 28日まで 〕

(単 位 : 千 円)

科 目	金 額	
営 業 収 益		
包括信用購入あっせん収益	13,261,536	
融 資 収 益	219,905	
そ の 他 収 益	1,075,376	14,556,818
営 業 費 用		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	12,407,825	12,407,825
営 業 利 益		2,148,993
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	36,388	
大 規 模 施 設 休 業 協 力 金	3,009	
休 業 補 償 給 付 金	889	
そ の 他	75,867	116,154
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	91,333	
そ の 他	88,886	180,219
経 常 利 益		2,084,928
特 別 利 益		
雇 用 調 整 助 成 金	9,438	9,438
特 別 損 失		
休 業 に 伴 う 費 用	13,361	13,361
税 引 前 当 期 純 利 益		2,081,005
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,320,253	
法 人 税 等 調 整 額	△ 523,504	796,748
当 期 純 利 益		1,284,256

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯 蔵 品 最終仕入原価法による原価法 (収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

2. 固定資産の減価償却の方法

有 形 固 定 資 産 (リース資産を除く)
定 額 法

無 形 固 定 資 産 (リース資産を除く)
定 額 法

ただし、自社使用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づき定額法

リ ー ス 資 産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

3. 引当金の計上基準

貸 倒 引 当 金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞 与 引 当 金 従業員に対する賞与支給に備えるため、支給見込額を計上しております。

役員賞与引当金 役員に対する賞与支給に備えるため、支給見込額を計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、簡便法により計上しております。

4. 営業収益の計上基準

会 員 手 数 料 期日到来基準により次の方法によって計上しております。
包括信用購入あっせん 7・8分法及び残債方式
融 資 残債方式

加 盟 店 手 数 料 取扱高計上時に一括して計上しております。

5. 消費税等の会計処理方法

税抜方式によっております。

ただし、資産に係る控除対象外消費税等は、発生年度の期間費用としております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 関係会社に対する短期金銭債務	15,000,000 千円
2. 関係会社に対する長期金銭債務	15,000,000 千円
3. 有形固定資産の減価償却累計額	66,755 千円

(税効果会計に関する注記)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

貸倒引当金損金算入限度超過額	441,558 千円
ポイント未払金	965,019 千円

未払事業税・未払地方人特別税	86,810 千円
賞与引当金	48,654 千円
退職給付引当金	40,698 千円
未払保険料	9,180 千円
カードデザインロゴ商標権	9,009 千円
その他	10,407 千円
繰延税金資産合計	1,611,337 千円
繰延税金負債	
その他	4,832 千円
繰延税金負債合計	4,832 千円
繰延税金資産の純額	1,606,504 千円

(関連当事者との取引に関する注記)

1. 親会社

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	J. フロント リテイリング(株)	被所有 直接 100%	資金の借入	資金の借入	15,000,000	短期借入金	15,000,000
				利息の支払	89,999	—	—
			経営指導	経営指導料の支払	648,158	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1. 資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。
2. 取引金額には消費税等は含まれておりません。

2. 兄弟会社等

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社の子会社	(株)JFRサービス	なし	資金の借入	資金の借入	—	短期貸付金	1,734,905
				利息の支払	1,252	—	—
				利息の受取	4,141	—	—
親会社の子会社	(株)大丸松坂屋 百貨店	なし	加盟店契約	包括信用購入 あっせん収益	3,367,859	—	—
			業務受託	その他の収益	354,831	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1. 資金の借入は、グループ内の資金貸借制度を制定し、制定したルールのもとで実施しております。
2. 資金の借入は、資金貸借制度のもとで日々資金移動を行っていることから、期末残高のみ記載しております。
3. 資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。
4. 取引金額には消費税等は含まれておりません。

(1株当たり情報に関する注記)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 1株当たり純資産額 | 4,961,688 円 73 銭 |
| 2. 1株当たり当期純利益 | 642,128 円 34 銭 |